

# 横浜市高齢者見守り・安否確認機器補助事業プラン

## みまもりほっとライン®のしくみ

1

離れて暮らす親がポットを使用。

お茶でも飲もうかな



2

使用された操作情報は携帯電話と同じ仕組みで送られ、本サービスに情報蓄積されます。

3

ご家族指定の時間にポットの使用履歴がメールで届きます。

ポット自体が通信機能を持っているのでインターネット・Wi-Fiは不要。届いたポットを、親が普通に使うだけ!

今朝もポットを使ってるわ。安心ね



## みまもりほっとライン®ができること

### 1日3回メールでお知らせ 情報通知サービス

iポットの最新の使用状況(電源投入や給湯、外出、帰宅、空だきなどの情報)や、未操作時間通知、不具合通知など、ポットご使用者様の状況を見守る方へ1日3回(最多)、メールでお知らせいたします。最多で3つのアドレスに送信できるので、ご家族のみなさんで「安心」を受け取れます。



## ご愛用者様のお声!

東京在住の森島さん(52歳)が、新潟在住の実母様(72歳)を見守られています



遠く離れて暮らす母のことは、仕事のこととか子供のことで手一杯で、正直言ってあまり気にしていませんでした。しかし、このポットからメールが日に3回を届くことで、朝、昼、夜の食事のタイミングが確認でき「今日もしっかりご飯を食べているのかな」とわかるので、助かっています。いつも同じ時間に給湯していると「今日もリズムよく一日を無事平穩に過ごしている」と、離れているところに暮らしている身としては、非常に安心を感じています。改めて意識付けができたというか、親に対して「元気でよかった」とそう思えるチャンスをもたらしているような気がします。

埼玉在住の木村さん(61歳)が、同県内在住の義母様(90歳)を見守られています

義母の家までは車で20分ほどなので、妻と義妹が義母3人のグループLINEで連絡を取り合っていました。ただ、LINEをしてもなかなか既読にならないことが多くて。それで電話するんですが、出ないと近くに住んでいるからつつい様子を見に行くことが頻繁にありました。でも、何事もないんですね。それだけでも疲れてしまいます。そこでこのポットを置いたのですが、使用していれば元気なのがわかり、頻繁に使用していると「今日何か作ったの?」と聞けば「料理をしたのよ」と。こんな親子のコミュニケーションのきっかけにもなるんですね。



## サービス料金のご案内(レンタル)

初期費用 **5,500円**(税込) 月々のサービス利用料 **2,300円**(税込)

※ポット1台につき ※レンタルですが、常に新品をお届けします。

※補助額控除前 3,300円(税込)

## ご契約後、最初の1ヶ月は利用料無料!

初期費用として5,500円をお預かりしますが、無料期間中に解約された場合は全額返金させていただきます。

対象者

※横浜市在住・65歳以上・ひとり暮らしの方

※横浜市実施の他の見守りサービスをご利用でない方

※横浜市への補助金申請にあたり誓約書・委任状を当社に送っていただきます。補助金申請は当社が対応します。



サービスを利用したい方はこちらへ!



携帯もOK

0120-950-555

9:00~17:00(月~金曜日) ※土日、祝日、弊社休業日は除く



きょうを、だいじに。

資料請求についてはお電話で承っております。その際「横浜市補助事業」と必ずお伝えください。